

Mizuho Daily Market Report

2024/3/27

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.32	151.56	+0.14	+0.70
EUR	1.0843	1.0831	▲0.0006	▲0.0035
AUD	0.6539	0.6533	▲0.0007	+0.0001
SGD	1.3443	1.3457	▲0.0003	+0.0037
CNY	7.2188	7.2167	+0.0053	+0.0173
MYR	4.7193	4.7205	▲0.0033	▲0.0165
THB	36.36	36.30	▲0.11	+0.21
IDR	15795	15790	▲8	+75
PHP	56.33	56.32	▲0.07	+0.40
INR	83.34	83.29	▲0.14	+0.25
VND	24780	24775	+16	+25

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.232%	▲1.4 bp	▲6.1 bp
日本(10年)	0.739%	+0.5 bp	▲0.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.350%	▲2.2 bp	▲10.0 bp
オーストラリア(5年)	3.668%	+0.8 bp	▲5.2 bp
シンガポール(5年)	3.056%	+4.8 bp	▲0.3 bp
中国(5年)	2.218%	▲0.8 bp	+1.1 bp
マレーシア(5年)	3.577%	+0.3 bp	▲0.7 bp
タイ(5年)	2.256%	+0.1 bp	+1.0 bp
インドネシア(5年)	6.601%	+4.5 bp	+6.2 bp
フィリピン(5年)	6.063%	+0.1 bp	▲1.7 bp
インド(5年)	7.110%	▲0.1 bp	+0.2 bp
ベトナム(5年)	1.810%	+5.0 bp	+5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,282.33	▲0.1%	+0.4%
N225(日本)	40,398.03	▲0.0%	+1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	5,064.18	+0.4%	+1.1%
ASX(オーストラリア)	4,324.29	+0.3%	+2.4%
FTSE(シンガポール)	3,233.33	+1.1%	+1.9%
SSEC(中国)	3,031.48	+0.2%	▲1.0%
SENSEX(インド)	72,470.30	▲0.5%	+0.6%
JKSE(インドネシア)	7,365.66	▲0.2%	+0.4%
KLSE(マレーシア)	1,538.42	+0.1%	▲0.4%
PSE(フィリピン)	6,898.17	+0.7%	+0.7%
SETI(タイ)	1,377.23	+0.3%	▲0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,282.21	+1.1%	+3.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	287.82	▲0.4%	+0.3%
金	2,178.80	+0.3%	+1.0%
原油(WTI)	81.62	▲0.4%	▲2.2%
銅	8,748.47	▲0.1%	▲1.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.80	—	151.90
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6690
USD/SGD	1.3400	—	1.3530
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.20	—	36.78
USD/IDR	15580	—	15900
USD/PHP	55.00	—	56.60
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	24,500	—	24,900

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は151円台半ばでオープン。鈴木財務相が「行き過ぎた動きに対してはあらゆる手段を排除せず適切に対応を取っていききたい」と発言したこともあり、一日を通して上値が重く狭いレンジでの推移となった。結局、オープンの水準とほぼ横ばいで海外時間へ渡った。アジア通貨も総じて小動き。特段の材料もない中、方向感に欠ける展開となった。

海外市場のドル円は欧州時間は特段の材料もない中、小動きとなり米州時間へ。米州時間朝方に発表された米2月耐久財受注(前月比)が予想を上回り、米金利の上昇と共に買いが優勢となり小幅に上昇。続いて発表された米3月コンファレンスボード消費者信頼感指数は予想を下回り、発表直後は小緩むも売りは長く続かず、その後151円台半ばまで値を戻しクローズ。

【金利】

米金利市場は、小幅低下。長期で低下幅が大きく、イールドカーブはややフラット化した。朝方には多くの指標発表が行われ、全体はまちまちだったものの、2月耐久財受注、製造業受注・出荷などが強めだったことで、発表後は債券売りが強まり、いったんは金利上昇となった。しかしその後は弱めの景況感指数なども材料視され、売り巡後は買いもどされた。イースターウィークエンドを前に薄商いとなりつつある中、方向感のない動きも見られた。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。連日、円安をけん制する発言が報道される中、介入に対する警戒感も高まりつつあり、上値追いは限定的か。イースター休暇を控える中、上値重い展開が継続するものと予想。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(40Y)
(アジア) 2月 フィリピン 銀行貸出動向
(アジア) 2月 中国 工業利益
(アジア) 2月 豪 CPI / ウェストハック 景気先行指数
(アジア) 3月 NZ ANZ企業景況感
(欧州) 2月 独 小売売上高
(欧州) 2月 西 小売売上高
(欧州) 3月 ユーロ圏 サービス業信頼感指数 / 鉱工業信頼感指数
(欧州) 3月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確)
(欧州) 独 国債入札(7Y)
(米国) FRN入札(2Y)
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(7Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。